

和太鼓部「唯風(いふう)」活動報告 2016年 7月

(新しい記事が上になっています)

7月30日(土)富田団地夏祭

今年最初の外部講演は、恒例の富田団地自治会の夏祭りです。

1年生にとっては、学校外の方々に見て頂く初めての舞台。例年この時期は突然の夕立の確率が高く、晴れてもギラギラの油照り。その中で、搬送・移動のあと、1時間の演奏は、体力・気力が問われるところです。今年は、からっと晴れ、雨の心配は皆無だったばかりか、後半は涼しい風も吹いて、心地よい天候になりました。



毎年お世話になっているトラックのTさん、運営の方々もすっかりおなじみに。現顧問が着任して10年になりますが、皆さんお元気で何よりです。

会場に着くと、そろそろ屋台の準備も整いつつあり、祭りの雰囲気は漂っています。



今年は風雷神・火焰・天天尽・三宅・蒼き風・屋台ばやし・巴・海山道の8曲に加え、先輩3人による火風水の計9曲。去年はまだ線の細かった2年生もめきめき腕を上げ、3年生は大人っぽい貫禄も出て来ました。中でも、卒業生3人のさすがの演奏と、その後の現役部員の屋台ばやしの、それに負けない説得力のある始まりは、

それぞれの成長を感じて、身内ながら嬉しく思いました。一年生も、初めて身近にお客さんの視線や声援を浴び、たくさん吸収できたと思います。

最後は、アンコールにお応えして、力を振り絞って『路の跡』で締めさせて頂きました。

祭りは、その後も続きます。運営の皆様、今年もお世話になりました。お疲れの出ませんよう、来年もよろしくお願い致します。

